

「じぶん」が活きるまちって、  
どんなまちだろう。

## 河内長野市からの メッセージ

時代の変化とともに  
子どもたちの学び方も  
多様化していきます。

学ぶことは、生きることです。  
学校だけではなく、地域のすべてを  
「学びの場」に位置付けます。

私たちは、河内長野を  
“不登校”という概念そのものがない  
地域にしたいと本気で考えています。

これまでも、そしてこれからも、  
いつ、誰と、どこで、どのように  
学ぶのかを市民一人ひとりが  
選択できるまちを目指します。

### 教育大綱とは

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、  
市長と教育委員会で構成する総合教育会議において  
協議し、市長が策定するものです。

### 教育推進プランとは

教育大綱が掲げる「基本理念」及び4つのビジョンを  
もとに、教育委員会が教育の目標と8つのActionを  
定め、毎年度の主な施策（取組み）を示すものです。

ちいきまるごと  
MANABIのBA

こども  
まんなか

## 第3期 河内長野市教育大綱

Kawachinagano City  
Basic Policy for Education

地域がまるごと、学校。



## 教育大綱 基本理念

### 誰一人取り残さない 「こどもまんなか教育」の実現

ESD (Education for Sustainable Development) の視点に立った学校教育を進め、子どもが本来持つ主体性を発揮しながら、探求能力や当事者意識を育み、自己肯定感が高まる学びの環境を整備します。そして、すべての市民が人権意識や郷土愛に根差し、主体的に地域課題を解決するための社会教育を受ける機会を提供します。

### 個が活きる学びへ。 そして、「教える」から「学ぶ」へ。

一人ひとりが持つ可能性を最大限に活かすため、学びの多様性に応じた学校教育を推進します。主体性や個性、人権が尊重された、すべての子どものウェルビーイングを高めます。

そして、子どもの自己実現の基盤となる学びの環境について、子どもたちが主体的に「学ぶ」、「子どもが主語」の学校の実現を目指します。教育に携わる者一人ひとりが意識改革を重ねながら、その担い手となり、持続的に学ぶ組織であり続けます。

### 地域がまるごと「学びの場」。 そして、「学び」を誰かの「喜び」に。

子どもも大人も「創り手」として社会に参画できるよう、学校、家庭、地域、企業、行政が連携し、新たな価値を創造するコミュニティを実現し、学校の外にも学びがいっぱいあるまちを目指します。

そして、いくつになっても、多様な学びが身近にあるまちを実現し、学んだ知識や技術が誰かのため、地域社会のために活かすことで、豊かな「学び」と「喜び」の好循環を生み出します。

## Vision (目指す姿)

- I 地域がまるごと、学校（学びの場）。
- II 学びを、誰かの喜びに。
- III “ここにしかない” 時間を求めて。
- IV 地産地消で、日本一の給食カレーを。

河内長野市長 西野 修平



### 豊かな風土で体験する学び

- 歴史・文化 “ここにしかない” 時間  
千年続く歴史と文化
- 自然 アウトドアや野外活動

### 学校園での学び

- 主体性 子ども自身のチャレンジ
- 協働性 他者との対話とつながり
- 個別最適 その子“らしさ”とその子の“ペース”
- 多様性 みんな違ってあたりまえ
- 探究心 学びを見つけて深めていく意志
- インクルーシブ どの子にも合理的な配慮

### 教育行政の役割

- 協働 分野の枠を越え、すべての子どもを  
教育/子育て “まんなか”にした横断的な協働体  
福祉/産業
- つながり それぞれの機関と市民をつなぐ  
地域コミュニティ “HUB”機能  
企業/学校園

### 地域コミュニティでの学び

- オリジナリティ 地域にあるリソース(資源)を活用
- リカレント 学びはいつでもいつからでも
- ステージ 学びで得られたものを発揮できる機会

### 地産地消と食育の学び

- 地産地消 地元食材を使った日本一の給食カレー
- 食育 自然の恵みと生産者への感謝

## 教育推進プラン 教育の目標

### 誰一人取り残さない 「社会の創り手」を育てる教育

### 誰もが学べる「学びのまち」の創造 ～学校教育と社会教育の連携から融合へ～

就学前の学びから社会教育へ。  
河内長野市での学びがすべてつながり、未来の「社会の創り手」を育てていきます。教育大綱の理念を具現化するため、学校教育と社会教育の融合を図ります。そして、すべての市民が自ら主体性を発揮し、あらゆる他者と協働しながら、当事者意識を持った「社会の創り手」となるために、生涯にわたり学び続けられる「学びのまち」を創造していきます。

## 教育推進プラン 8つのAction

#### Action 1

誰もが安全・安心に学べる  
学校の環境整備

#### Action 2

「様々な他者との協働的な学び」と  
「多様性を包摂する教育活動」  
の推進

#### Action 3

就学前の学びから学校での  
学びが一つにつながる教育

#### Action 4

「自分で考え、自分で決める」  
「自分の『好き』を見つけて探究する」  
学校教育の推進

#### Action 5

「子どもの育ちを支える」  
家庭・地域の教育力の向上

#### Action 6

「学び」が広がり「好き」が  
見つかる学びの場の提供

#### Action 7

「市民が集い・学ぶ」  
図書館運営の充実

#### Action 8

多様な人々が関わり合いながら  
学び・伝え・活かす歴史文化遺産

### 【主な取組み】

- 子どもの主体性と探究力を育む授業研究の推進
- 学校ハビリテーションルーム（学校作業療法室）への専門人材の配置
- 新学校給食センターの稼働と給食無償化の実現
- 新たな小中一貫教育推進校の設置
- 学校と公民館との複合化施設の稼働開始

河内長野市教育長 小川 祥